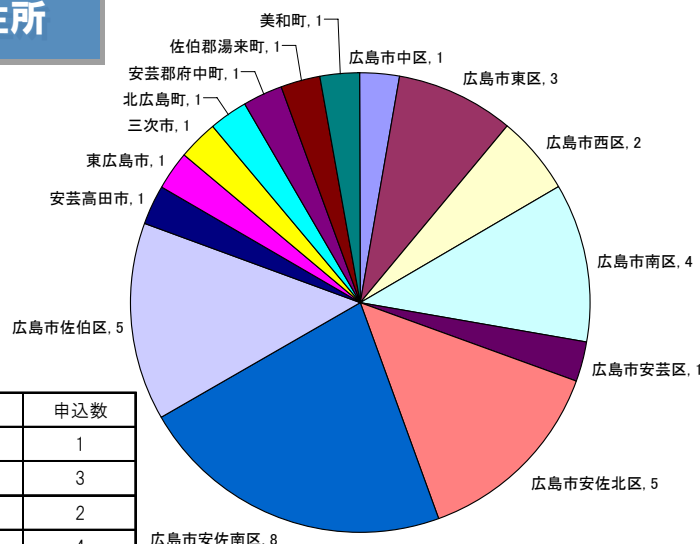


- 10月16日時点で、36件の申し込みがあり、提供予定量の全てを配布予定。
- 応募者は広島市のほか三次市、山口県など広範囲。
- 家畜の飼料、畑などの堆肥、敷きワラなど活用事例は幅広い。
- ロール1個からの小口から20個以上の大口までと需要は多く、家畜の飼料として大口の需要有り。

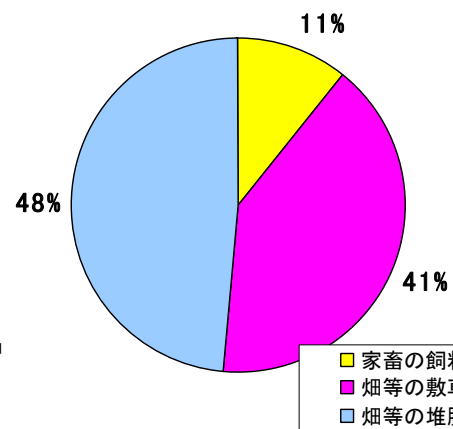
応募時の申込用紙よりとりまとめ

応募者の住所

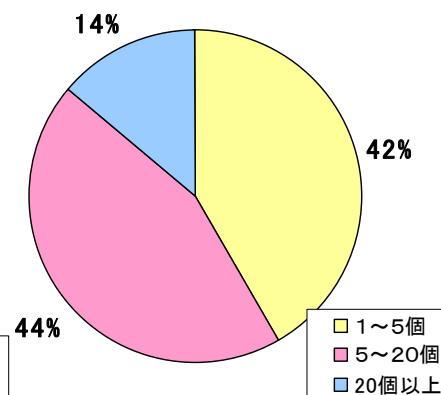


住所		申込数
広島県	広島市中区	1
	広島市東区	3
	広島市西区	2
	広島市南区	4
	広島市安芸区	1
	広島市安佐北区	5
	広島市安佐南区	8
	広島市佐伯区	5
	安芸高田市	1
	東広島市	1
	三次市	1
	北広島町	1
山口県	安芸郡府中町	1
	佐伯郡湯来町	1
	美和町	1
合計		36

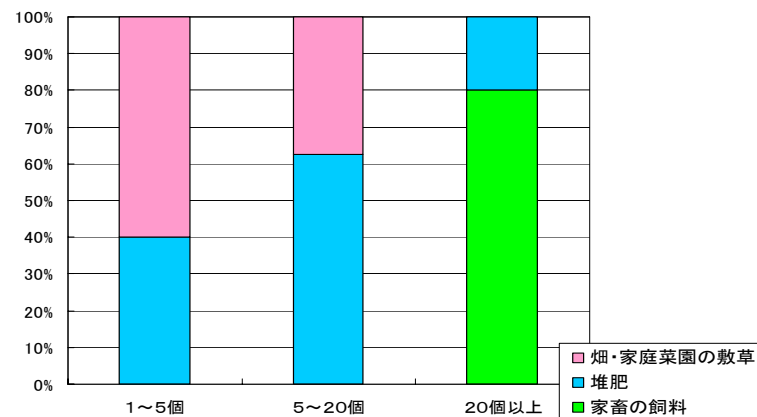
利用目的



必要量



利用目的と必要量



取り組みによるコスト縮減

対象範囲約250,000m²の処分費(積み込み、運搬、処分)コストが縮減された

1m²あたりの処分にかかる費用は約25円
(積込・運搬 18円/m² 処分費 7円/m²)

取り組みによるコスト縮減額 = 25円 × 250,000m² = 6,250,000円